

学費サポート制度

日本学生支援機構 奨学金制度

※2026年2月現在の情報です。

■入学後の修学資金の一部をサポート。 ■高等学校在学中に進学後の奨学金を申請することができます。(予約採用)

給付型奨学金(給付型)			第一種奨学金(貸与型)		第二種奨学金(貸与型)	
区分	[自宅通学者]	[自宅外通学者]	貸与月額		貸与月額	
第1区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	[自宅通学者] □ 20,000円 □ 30,000円 □ 40,000円 □ 53,000円 より希望額選択	[自宅外通学者] □ 20,000円 □ 30,000円 □ 40,000円 □ 50,000円 □ 60,000円 より希望額選択	□ 20,000円～120,000円より (1万円刻み)希望額を選択	
第2区分	25,600円 (28,400円)	50,600円			※給付型奨学金及び第一種奨学金との併用も可能	
第3区分	12,800円 (14,200円)	25,300円			利率 ● 年3.0%を上限とする利子 (在学中は無利子)	
第4区分 (多子世帯)	9,600円 (10,700円)	19,000円			利率 ● 無利子	

※生活保護世帯(扶助の種類問わず)の方及び進学後も児童養護施設等から通学する方は、上表のカッコ内の金額となります。

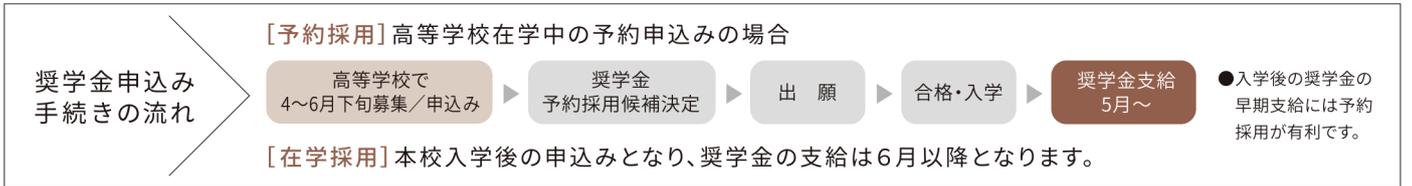
※給付型奨学金と第一種奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与される月額が制限されます。(第二種奨学金の制限はありません)

[予約採用] (申込資格)	●2027年3月末に高等学校を卒業予定の者 ●高等学校を卒業後2年以内の者 ●日本学生支援機構の家計基準に該当する者
[在学採用]	●日本学生支援機構の学力基準に該当する者 ●出身学校(1年から申込時まで)の評定平均が3.5以上 ●出身学校の成績が平均水準以上

条件に関する詳細は、日本学生支援機構ホームページをご参照ください。

「予約採用」申込希望者は在学されている高等学校へお問い合わせください。

その他の奨学金 ■入学時特別増額貸与奨学金(利子付) / 第一種奨学金または第二種奨学金と併せて、入学時の一時金として貸与する奨学金。



吉田学園 学費分割納入制度

決定前でも申込可能

日本学生支援機構奨学金の予約採用申込者を対象に、奨学金を利用し在学中の「授業料・教育充実費」を月々分割で納入できる制度です。入学手続き時に必要なのは「入学金のみ」となります。別途、3月下旬に教科書等其他諸経費のお支払いが必要です。

分割納入額と奨学金推奨額(例)

学科名	授業料・教育充実費(1年次)	分割納入額	奨学金推奨額
理学療法学科	1,420,000円	月々納入額 約118,400円	120,000円以上
作業療法学科			
言語聴覚学科	1,190,000円	月々納入額 約99,200円	100,000円以上

※入学金・授業料・教育充実費の納入時期及び金額についてはP9をご確認ください。

申込条件

●日本学生支援機構奨学金(給付型奨学金・第一種奨学金・第二種奨学金)の予約採用を申込みした者
※不採用となった場合、本制度の適用を受けることはできません。

申込方法

出願時に下記の必要書類をご提出ください。 ※未提出の場合、分割納入制度の利用はできません。

●分割納入制度申請書
スカラネット申込み受付番号が必要となります。

●採用候補者決定通知のコピー(奨学生採用候補決定者として確認できる書類)
①すでに届いている場合は、分割納入制度申請書と併せてご提出ください。
②まだ届いていない場合は、合格通知書、入学手続きに関する書類と同封します返信用封筒にて2月上旬までにご提出ください。

学費サポート制度

高等教育の修学支援新制度

日本学生支援機構の給付型奨学金第1～第4区分採用者および多子世帯（扶養する子どもが3人以上／所得制限なし）の方が利用できる国の支援制度です。

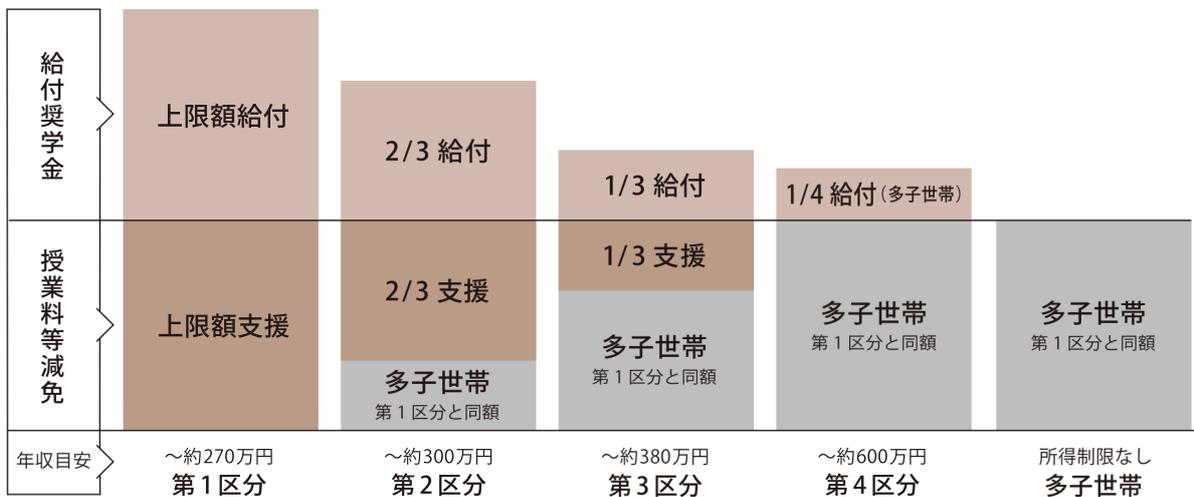
2つの支援が受けられます。

給付型奨学金支給



授業料等の減免

入学金・授業料の一部を国が負担



- 年収は目安です。世帯収入、世帯人数など状況により区分は変わりますので必ずご確認ください。
- 全支援区分の多子世帯（扶養する子どもが3人以上）は所得制限なく、第1区分と同額の減免支援があります。対象に該当するかは進学資金シミュレーターでご確認ください。

日本学生支援機構

進学資金

シミュレーター



【給付型奨学金※】（ ）内金額は生活保護世帯等が対象。

区分	自宅通学 (月額)	自宅外通学 (月額)
第1区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第2区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第3区分	12,800円 (14,200円)	25,300円
第4区分(多子世帯)	9,600円 (10,700円)	19,000円

※対象区分は9月に見直しがあります

【授業料等減免額※】

専門学校北海道リハビリテーション大学校入学の場合

区分	入学金	授業料
第1区分・多子世帯	160,000円	590,000円
第2区分	106,700円	393,400円
第3区分	53,400円	196,700円

※対象区分は9月に見直しがあります

給付型奨学金および修学支援新制度を利用する場合でも、入学前に教育充実費、その他諸経費等はお支払いいただきます。

(2026年2月現在)

詳細は下記のWEBサイトまたはお電話でご確認ください。

文部科学省高等教育の
修学支援新制度



日本学生支援機構
奨学金相談センター
0570-666-301 (ナビダイヤル)



銀行教育ローン・国の教育ローン

<input type="checkbox"/> 北洋銀行	●用途：入学金、授業料及び付帯諸費用 ●借入額：10万円～1,000万円 ●お問い合わせ・お申込み先：店舗窓口・北洋銀行ローンコンタクトセンター TEL.0120-608-552
<input type="checkbox"/> 北海道銀行	●用途：入学金、授業料及び付帯諸費用 ●借入額：10万円～1,000万円 ●お問い合わせ・お申込み先：店舗窓口・パーソナルセンター TEL.0120-52-0116
<input type="checkbox"/> 日本政策金融公庫 (国の教育ローン)	●用途：入学金、授業料及び付帯諸費用 ●借入額：学生・生徒1人につき350万円以内 ●お問い合わせ・お申込み先：日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター TEL.0570-008656

信販会社の教育ローン

<input type="checkbox"/> オリコ	●用途：入学金、授業料、教育充実費、教材費などの学校納付金 ●借入額：10万円～500万円 ●お問い合わせ・お申込み先：株式会社オリココーポレーション 学費サポートデスク TEL.0120-517-325
<input type="checkbox"/> ジャックス	●用途：入学金、授業料、教育充実費、教材費などの学校納付金 ●借入額：学校納付金費用を上限 ●お問い合わせ・お申込み先：株式会社ジャックス コンシューマーデスク TEL.0120-338-817
<input type="checkbox"/> 三井住友カード	●用途：入学金、授業料、教育充実費、教材費などの学校納付金 ●借入額：4万円～500万円 ●お問い合わせ・お申込み先：三井住友カード株式会社カスタマーセンター TEL.050-3827-0375

各種奨学金制度・貸付金

<input type="checkbox"/> 北海道社会福祉協議会教育支援資金	●応募条件：就学費用についてほかの貸付制度が利用できない者、世帯収入が一定基準に満たない者 ●金額：月額6万円以内、就学支度費50万円以内 ●お問い合わせ・お申込み先：お住まいの市区町村「社会福祉協議会」
<input type="checkbox"/> 母子父子寡婦福祉資金貸付金	●応募条件：母子家庭・父子家庭の児童、父母のいない児童、寡婦が扶養している子など ●金額：就学支度資金、修学資金 ●お問い合わせ・お申込み先：北海道の各振興局 社会福祉課または市役所
<input type="checkbox"/> 札幌市奨学金（給付型）	●応募条件：学業が優秀で奨学生にふさわしく、かつ札幌市民であることなど ●金額：月額9千円、入学支度資金2万1千円 ●お問い合わせ・お申込み先：札幌市教育委員会 学校教育部 教育推進課 TEL.011-211-3851
<input type="checkbox"/> 交通遺児育英会奨学金制度	●応募条件：交通事故などで保護者を亡くしたり、重い後遺障害の為に働けない家庭の学生 ●金額：月額4、5、6万円から選択、入学一時金40、60、80万円から選択 ●お問い合わせ・お申込み先：交通遺児育英会奨学課 TEL.0120-521-286

※上記内容は変更になる場合があります。詳細は各機関へお問い合わせください。(2026年2月現在)